

せねばならぬ。

四 教育運動に就いて

社会民衆党は将来の政党である。将来の理想社会の建設を目標として進む政党である。理想社会の建設は口民大衆の間に眞に無産階級の教育の普及する時に於いてのみ可能である。されば教育運動の隆盛を期して吾党戦線の発展はあり得ない。

各支部に於ては、此の意味に於て、極力党員及一般大衆の教育運動のために邁進せられんことを希望する。

(一) 一般大衆の教育

演説会——出来得る限り其の回数を多くし、而して民衆生活と密接なる関係を有する問題を促へること。

講演會。

(二) 党員の教育

研究会——講師を迎えて一定の研究題目を中心に、研究内容の相互発表及討究をなし、一題目に関する諸事項を究明するまでは飽く迄研究を続けること、而して、閉會前必ず研究題目を宿題すること。

講演會——本部より講師を迎へる場合、

日、聯合會巡回講演會の利用、
ハ支部単独の場合、

この開催に當りては、取初は可及的の一般の注目を惹いて居る問題を提へ、これに興味と研究心を起さしむることに努め、理論的講演は二回三回と相当回数を重ねたる